<サポートプログラムスケジュールイメージ>

10時00分～12時00分	フットサル / 地域清掃	How To 講座 / 学習プログラム / 調理実習	ふれあい農園	ニーズ・ミーティング / 調理実習	スタッフミーティング	ボードゲーム・レクリエーション
	ランチミーティング / 清掃	ランチミーティング / 清掃		ランチミーティング / 清掃	ランチミーティング	ランチミーティング / 清掃
13時30分～16時20分	PC教室 / 手作業訓練	音楽クラブ / SST		手作業訓練 / 日本語教室 / 校園訪問	野球 / お菓子作り / ヨガ教室	PC教室 / グループトーク / バドミントン
	ボードゲームレク	ボードゲームレク		ボードゲームレク	ボードゲームレク	ボードゲームレク
	月	火		水	木	金
10時00分～12時00分	フットサル / 地域清掃	How To 講座 / 学習プログラム / 調理実習	ふれあい農園	ニーズ・ミーティング / 調理実習	スタッフミーティング	ボードゲーム・レクリエーション
	ランチミーティング / 清掃	ランチミーティング / 清掃		ランチミーティング / 清掃	ランチミーティング / 清掃	ランチミーティング / 清掃
13時30分～16時20分	PC教室 / 手作業訓練	音楽クラブ / SST / ゲームプログラム		手作業訓練 / 日本語教室 / 校園訪問で検索	野球 / お菓子作り / 卓球	PC教室 / グループトーク / バドミントン
	ボードゲームレク	ボードゲームレク		ボードゲームレク	ボードゲームレク	ボードゲームレク

〈利用料金〉

■生活訓練・就労移行支援・就労継続支援B型

厚生労働大臣が定める基準により算定した額の内1割が個人負担となりますが、前年度収入によって異なります。

（例・前年度収入が無い場合は個人負担は0円となります）

■ ひきこもりがちな若者のサポート

１回3,000円です。ただし1ヶ月最大30,000円（10回分）を限度とし、1か月の間に11回以上ご利用の方は11回目からのご利用は無料となります。

一般社団法人
青少年ワークサポートセンター広島

ワークサポート広島東　ワークサポート広島光町　ワークサポート広島南

〈ワークサポート広島東及び本社〉
住所：〒732-0052
広島市東区光町2丁目
9-30　竹本ビル204
TEL：(082) 569-5252
FAX：(082) 569-5253

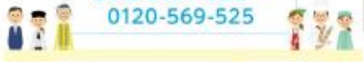
〈ワークサポート広島南〉
住所：〒734-0013
広島市南区出島1丁目
7-14
TEL：(082) 258-3530
FAX：(082) 258-3531

〈ワークサポート広島光町〉
住所：〒732-0052
広島市東区光町2丁目
9-15　きららビル203
TEL：(082) 207-0858
FAX：(082) 207-0857

ご見学・体験利用は随時実施しております。お気軽にお問合せ下さい。

【受付時間】 月～金　午前9時～午後5時

TEL　082-569-5252
E-mail　mail@wakusapo.com
http://wakusapo.com/



ひきこもりがちな若者サポート事業
生活訓練・就労移行支援・就労継続支援B型事業

一般社団法人 青少年ワークサポートセンター広島

〈 事業説明 〉

弊社は生活訓練（ワークサポート広島東で実施）と就労移行支援（ワークサポート広島南で実施）、及び就労継続支援B型（ワークサポート広島光町で実施）、また広島県からの委託事業として、ひきこもりがちな若者のサポート事業を展開しております。
以下に各事業の概要をご説明します。

(A)生活訓練（精神障害・発達障害・知的障害のある18歳以上の人）定員20名
円滑な日常生活と社会生活が営めるようスポーツを利用した体力作りやコミュニケーション能力の向上などの基礎的な訓練を行います。標準訓練期間は2年です。

(B)就労移行支援・就労継続支援B型
（精神障害・発達障害・知的障害・身体障害のある18歳以上の人）各定員20名ずつ
自立した日常生活と社会生活が営めるよう職業適性検査をもとに就労に必要な知識や技能向上のためのサポート、及び職場適応訓練（職場実習等）を行います。就労移行支援の標準訓練期間は2年、就労継続支援B型は訓練期間の定めはありません。

(C)ひきこもりがちな若者のサポート(フリースペース提供)事業（広島県在住の概ね18歳以上の人）
ひきこもりがちな若者やそのご家族に対して、以下の様な『ワンストップサポート』を行っております。
・本人やご家族とのカウンセリング⇒ ・ご自宅への訪問支援⇒ ・フリースペース（居場所）の提供⇒ ・施設の様々なプログラムへの参加⇒ ・中間的就労の活用⇒ ・キャリアコンサルタントとの個別面談⇒ ・ハローワークなどを通じた就労活動

<<青少年ワークサポートセンター広島とは>>

ひきこもりがちな若者の意志と人格を尊重し、一人ひとりの特性に応じた訓練と支援を通じて個人の役割と期待感を高め、さらに地域社会との交流を図りながら相互理解・相互支援を深めつつ、安心で安全な日常生活を営むことが出来るよう包括的な支援を行います。

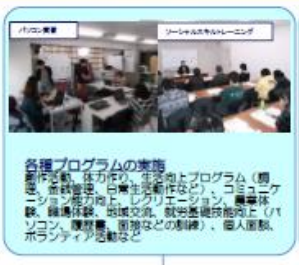
代表理事
杉野　治彦

◆代表略歴
・昭和52年3月
広島大学教育学部卒業
建築設計事務所勤務（1級建築士）
・昭和63年～平成8年　人事・採用（新卒・中途）業務を10年以上経験
・平成10年4月　キャリアコンサルタントとして活動開始
・平成22年1月～平成24年6月
広島県ひきこもり地域支援センターにて相談員
・平成24年7月より現職
・産業カウンセラー／ジョブコーチ
（第1号職場適応援助者）

引きこもりがちな若者の自立に向けたニーズと課題を的確に把握・分析し 各個人の特性に応じた自立支援を『ワンストップサポート』で実施しています。

個別相談
利用者とその家族に対し継続実施いたします。また無料相談受け付け対応し、困っておられる方の支援をします。

送迎の実施（生活訓練及びフリースペース）
社交不安、対人恐怖、薬の副作用などの理由によって公共交通機関を利用しての通所や通勤が困難な利用者に対して実施します。無料でご利用できます。



各種プログラムの実施
就労準備、体力作り、非常時対応プログラム（調理、面接練習、自己紹介作成など）、コミュニケーション能力向上、レクリエーション、職場体験、職場体験、地域交流、就労基礎技能向上（パソコン、履歴書、面接などの訓練）、個人面談、ボランティア活動など

キャリアコンサルティング
就労活動については、専門のキャリアコンサルタントがマンツーマンで個別に指導して行きます。各自の人生観や自己分析から各種適性検査などに基づく職種検索などを通じて、一人一人のキャリアプランを作成してゆきます。ハローワークや地元企業等との密接な連携による求人情報を活用し、就労活動をバックアップして行きます。

中間的就労の実施
仕事をしていない状態が長期化してしまうと、社会からの孤立化が進み、ますます就労に結び付かなくなってしまうという悪循環に陥ってしまいます。それらのリスクを回避するために、一般就労へのステップの段階として「中間的就労」の場を活用することがとても重要です。これらの「中間的就労」の場は、実際の事業運営に準拠した事務内容として、より「一般就労」に近い形で提供されています。

相談支援 → 集団適応支援 → 就労・資格支援 → 自立

訪問支援
ひきこもり状態からなかなか抜け出せないご自宅へ専門スタッフが訪問を行い、来所カウンセリングや各種プログラムへの参加を積極的に促します。

食事の提供
厨房設備が充実しており、調理、片付けまで、各種専門訓練プログラムをお届けしています。また出来上がった食事は利用者と職員が一緒に食べることで利用者と職員の関係性を深めます。無料でご利用できます。

体力作りプログラム
各種スポーツプログラムを通して日常生活や社会に出る為に必要な体力作りに力を注いでおります。本格的なスポーツから体を動かすレクリエーションまで、幅広い方に楽しんで参加頂けます。

主な体力作りプログラム内容
野球・フットサル・卓球・テニス・ウォーキング・ソフトボール・ヨガなど

イベントの充実
様々な社会的活動や体験、レクリエーション、季節に合わせた特別なイベントなどの豊富な行事を通して心豊の充実と共に楽しむ心を育みます。

職業実習の充実
（就労移行支援・就労継続支援B型）
多数の一般企業と連携する事により、各種多種類の実習を提供します。個人の心身状況に合わせた職業実習を提供し、スモールステップでの成功体験を積み重ねることで、各個人の社会における役割の自覚と自信を体得していただきます。また、実習に伴う報酬制度（1日最低500円～4,000円）を設定していますので、実習に対するモチベーションを高く、大きな効果を上げているプログラムの一つです。

〈職場実習・中間的就労の実施例〉
調理実習、清掃実習、農業実習、軽作業実習、農園管理業務、高齢者宅の清掃・庭の草抜き作業、飲食物の店頭販売、野菜の洗浄・カッティング業務、イベント補助業務、リサイクルショップの運営、インターネットショップの運営、車の洗車・回送・部品運搬業務、車検代行、高齢者サロンの企画・運営など